

2015年12月1日

国際紙パルプ商事(株)

**「一般財団法人 C.W.ニコル アファンの森財団」が行う  
森林保全活動に支援を開始**

国際紙パルプ商事株式会社（社長：田辺 円）は、一般財団法人 C.W.ニコル アファンの森財団とオフィシャルスポンサー契約を締結するとともに、震災復興プロジェクトに対しても支援いたします。

作家でナチュラリストの C.W.ニコル氏が代表を務めている同財団は、アファンの森（※）を中心とした森林保全活動を通じ、森林の持つ本来の役割についての認識を深めるとともに、あらゆる生物が生息できる健全な森林の保護育成活動や人間と自然の共生のモデルケースである里山の研究、復元に取り組んでいます。

当社の主力取扱品である「紙」の主要資源となる森の健全な育成を行っている同財団の活動に賛同し、支援することを決定しました。

また同財団が進める「震災復興プロジェクトへ」の支援も行います。これは東日本大震災で津波の被害にあった宮城県東松島市で、復興のため森づくりや子どもたちの心のケア、そして市役所、教育委員会と協力して森の中に新学校設立を目指すものです。

（※）アファンの森とは

約30年前、ニコル氏が長野県黒姫で購入した里山。購入当初は、長い間放置され荒れ果てていて、多くの生物種にとって棲みにくい環境だった。整備を行うと森の生態系が少しずつ戻り、今では長野県の絶滅危惧種の52種が確認されている。少しずつ森を買い上げ整備を続けており、総面積は約34ha（2015年10月末現在）

＜お問い合わせ＞

国際紙パルプ商事株式会社 経営企画本部 CSR・広報課

TEL：(03) 3542-4169 FAX：(03) 3542-4266

<http://www.kppc.co.jp/>